



絆プロジェクトⅡ

～ 日常実践の充実を目指した教育活動へのチャレンジ ～

学習環境

教育課程

体力向上

外国語

キャリア

平成29年7月29日発行
No.8 文責 小林

学習環境

夏の風物詩『ホタル観賞会』



7月24日（金）、1学期の最終日に豊成小学校の夏の風物詩「ホタル観賞会」が行われました。

これは、3年生の総合的な学習の時間「機関庫の川と友達」の取組の1つで「機関庫の川に再びホタルを呼び戻すために自分達にできることは何か」をテーマに調べ学習を進めます。子どもたちは、1学期に調べた川の生態調査や水質調査の結果を参加者、約320名を前に堂々と発表することができました。廊下には、全員分のレポートも掲示され、見ていた保護者の方から「来年3年生になるんだけど、あの子はこんな立派な発表ができるようになるのかしら。」との声も聞かれたほどです。

運動会、公開研と大きな行事がある中で準備を進めて頂いた3年生の先生方、子どもたち、本当にお疲れ様でした。

観賞会の方は、「小さな大自然の店」のご協力もあって、ホタルの手配、会場のLEDライト、廊下に展示してあったテラリウム（間近でホタルを見ることができるよう・・・）と、毎年少しずつ新しい環境を提案することができています。これは、本校の取組の目的を十分に理解し、よりよい環境で子どもたちに本物を見せてあげたいというお店の方々のご厚意であり、本当に有り難い限りです。豊成小学校の取組は、このように地域の方々に支えられて成り立っているものが多く、感謝の気持ちを忘れてはいけなと、改めて感じるとともに、賛同して頂ける取組を行うことができているという自信をもっていいのかな？と、感じています。

観賞会で幻想的な光を発していたホタルたちは、1階のジオラマ水槽に放し、産卵させています。一昨年は1匹、昨年度は、3匹の幼虫を確認することができました。より快適な環境を作り出すことができればさらに数を増やすことができると思われます。豊成小学校で育ったホタルが、観賞会で飛び交う日を目指して、今年度も維持管理をしっかりしていきたいと思ひます。

最後になりましたが、観賞会当日にお手伝いを頂いた先生方、子どもたちの指導にあたって頂いた先生方、また、活動にご理解を頂いた先生方、皆様のご協力が無事に終えることができました。本当にありがとうございました！

